

おだわらを拓く力
ニュースレター
Powers!

地域活性化へ、様々な取り組みが進行中!

～新たな拠点整備、スポーツ、文化、人づくり～

小田原駅東口と漁港隣に 新たな拠点が着工

長年の懸案であったお城通り再開発事業は、5月に広域交流拠点整備が着工、いよいよ最終段階に。万葉倶楽部(株)が手掛ける14階建ての複合施設には、観光バスターミナル、都市型ホテル、店舗やオフィス、市立図書館や子育て支援施設などが入り、2020年6月ごろに開業予定です。

小田原漁港西側で建設中の交流促進施設は、名称が「漁港の駅TOTO小田原」に決定。台風12号での被災も乗り越え、当初予定の2019年5月から遅れるものの、開業に向けた準備が着々と進んでいます。いずれの拠点も、地域活性化と交流人口拡大に大きく貢献するでしょう。



ラグビー豪州代表チーム 小田原でキャンプ

ラグビーワールドカップを来年に控え、過去に2度の世界制覇を成し遂げている強豪チーム、オーストラリア代表「ワラビーズ」のキャンプ地に、小田原が認定されました。10



月28日～11月3日、城山陸上競技場などにて世界レベルのラグーたちがキャンプを行うと共に、小田原市民とのコミュニケーションが図られました。15人制チームだけでなく東京五輪に出場する7人制チームも含め、2020年までに計4回のキャンプが行われます。30年近くにわたる青少年交流(ときめき国際学校)で友情を深めてきたオーストラリア。ラグビーを通じて更なる交流が育っていきます。

加藤市長からの メッセージ



小田原市長
加藤憲一

気候変動や自然災害への対応強化に追われた夏でした。危険なブロック塀の撤去と民間への補助制度の再開、各地域での緊急防災説明会の実施、沿岸道路の安全対策、そして来年夏の稼働に向けた小中学校普通教室へのエアコン設置。いのちを守るための取り組みは、待たなしです。オール小田原で進めていきましょう。



金次郎映画完成! 童謡大使任命も

二宮尊徳先生の生涯の核心部を映像化した映画「二宮金次郎」がついに完成。10月13日に試写版の上映があり、会場は深い感動に包まれました。五十嵐匠監督、金次郎役の合田雅吏さん、「市民応援団」の皆さんなど、まさに多くの方々の尽力の賜物。来年以降、各地へ上映展開の予定です。

北原白秋が小田原に居を移してから100年となる今年、男性コーラスユニット「ボニージャックス」と「ベイビー・プー」の皆さんが「小田原童謡大使」に就任されました。聴く者の心に深く染み入る美しいハーモニーで、白秋童謡を広く発信して頂けることでしょう。



ワールドキャンプ開催。 おだわら市民学校スタート

新しい形の平和事業として、「ワールドキャンプin小田原」を開催。世界を舞台に平和活動に取り組む長崎の大学生たち「ナガサキユース」の皆さんを招き、市内中学生30

名が尊徳記念館で寝起きを共にしながら、平和について学びました。11月23日にUMECOで成果発表会を予定しています。

担い手不足が深刻化する様々な分野での人材育成を目指し、8月には「おだわら市民学校」がスタート。環境、福祉、農業、地域コミュニティ、芸術文化など様々な分野の現状や課題について、第1期生55名の皆さんが受講中。実践への仲間入りが期待されます。



2018.11発行 第41号
発行責任者: 二宮秀夫

おだわらを拓く力

(加藤けんいち後援会) TEL 0465-21-5260 FAX 0465-21-5261
小田原市栄町2-13-1そびそ二宮ビル2F オープン時間: 月・水・金(祝日のぞく) 10時～17時

拓く力 検索